

令和元年 第2回

区づくり推進横浜市会議員会議

<議題1>

令和元年度個性ある区づくり推進費の執行計画について

(P1~P29)

<議題2>

令和元年度港南区に係る予算の全体像について (P31~P32)

令和元年6月3日

港 南 区

愛あふれる♡ふるさと港南に

2019年10月 港南区は区制50周年を迎えます



総括説明書

1 予算の考え方

つながり はぐくむ ふるさと港南

「つながり はぐくむ ふるさと港南」を目指した地域づくりを、地域の皆様と一緒に取り組み進めていきます。令和元年度は、区制50周年記念事業をきっかけにしながら、「見守り・支え合い」のまちづくりを地域の皆様と共有し、「防災・減災」や「健康づくり」が一層広がるよう地域の皆様と一緒に取り組みます。

2 港南区予算 区分別総括表

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成 30 年度	増△減
自主企画事業費	107,178	108,693	△1,515
統合事務事業費	49,730	29,909	19,821
区庁舎・区民利用施設管理費	729,072	719,130	9,942
合 計	885,980	857,732	28,248

3 港南区予算 内訳

自主企画事業費

(単位：千円)

	区 分	予算額 (前年度)	主な事業
1	安全・安心のまちづくり	29,468 (27,030)	・災害に強いまちづくり事業 ・地域福祉保健活動推進事業 ・地域カステップアップ事業
2	一人ひとりが元気に暮らせるまちづくり	17,348 (16,356)	・健康アクションこうなん5推進事業 ・高齢者元気応援事業 ・障害者いきいき生活応援事業
3	子ども・青少年が健やかに育つまちづくり	16,113 (20,045)	・地域で子育て応援事業 ・青少年みらい応援事業
4	住み続けたいまちづくり	30,790 (18,569)	・歩行者サポート事業 ・区制 50 周年記念事業
5	正確・丁寧な行政サービスの提供	13,459 (26,693)	・総合案内充実事業 ・わかりやすい情報提供事業
	合 計	107,178 (108,693)	

(単位：千円)

区 分	予算額 (前年度)	説 明
統合事務事業費	49,730 (29,909)	
統合事務費	30,015 (29,909)	局が定めた一定の条件に基づいて執行する事務費（生活保護事務費などの事務経費）
統合事業費	19,715 (-)	自主企画事業費から分離した各区に共通する事業
区庁舎・区民利用施設管理費	729,072 (719,130)	
区庁舎等	165,531 (162,125)	総合庁舎 土木事務所 行政サービスコーナー（2 か所） 区民活動支援センター
地区センター等	184,919 (183,050)	地区センター（5 か所）・スポーツ会館（1 か所）
青少年施設	8,124 (8,049)	こどもログハウス（1 か所）
公会堂	0 (0)	再整備予定（1 か所）
区民文化センター	141,117 (139,583)	（1 か所）
老人福祉センター	78,117 (77,400)	（1 か所）
コミュニティハウス	84,432 (83,043)	（7 か所）
区スポーツセンター	44,590 (43,900)	（1 か所）
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,500 (7,500)	
その他	14,742 (14,480)	国際交流ラウンジ（1 か所） 遊び場（7 か所）

4 <参考>区局連携促進事業

(1) 港南区役所・公会堂再整備に伴う周辺地域（港南桜道）の整備促進

港南区役所、公会堂の周辺にある「港南桜道」は、鎌倉街道の港南中央駅付近から日野公園墓地へと至る全長約 1.1 キロの坂道で、港南区のシンボルとなる「桜の名所」であるが、樹齢 80 年以上の樹木が多く、老木化に伴う倒木の危険性や、根上がりによる舗装破壊、歩行者や自動車への通行障害が課題のため、再整備を実施中。

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成 30 年度	増△減
区局連携促進事業	17,050	17,050	0

《主な取組》

① 整備期間は平成 29 年度から 3 か年を予定、地元町内会との意見交換会等で決定した再整備計画に準じた整備の実施。令和元年度が最終年度。

(令和元年度 約 250m 14 本、平成 30 年度 240m 14 本)

② 既存の桜を全て伐採、西側に約 2m の歩道を設置。

③ 新規植栽のサクラの樹種は、意見交換会で決まった「ヨウコウ」を植栽。

④ 植え替えるサクラの本数は、既存のサクラと同数とし、西側歩道に等間隔に植栽。

(2) 緊急時における迅速、確実な連絡体制の構築事業

自助・共助の醸成、地域防災力の向上を図るため、緊急時における様々な情報受伝達手段の一つとして、緊急時情報伝達システム等を活用。地域との効率的・効果的な情報受伝達体制を確立。

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成 30 年度	増△減
緊急時における迅速、確実な連絡体制の構築事業	928	856	72

《主な取組》

- ・ 避難勧告等を発令する際に、連合町内会長や自治会町内会長などへ一括して発信（港南区安全・安心情報メールと同様の内容を配信）することで、迅速に区民に情報伝達を行い、区で情報収集が可能。
- ・ 大型台風の上陸を想定した情報受伝達訓練を実施。訓練により自治会町内会との情報受伝達体制を強化。

5 <参考>地域づくりに関連する主な区配付予算

(1) 元気な地域づくり推進事業

「見守り・支えあい」を基本に「防災・減災」や「健康づくり」などの地域課題の解決や「第3期港南ひまわりプラン」の推進など、区制50周年を契機に地域の活動がさらに充実するよう支援。

また、「協働による地域づくり」の要となる人材を育成する場として、協働の「地域づくり大学校」を実施。累計222名となった卒業生のネットワークと連携して充実した講座運営を実施。

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成30年度	増△減
元気な地域づくり推進事業	4,486	4,985	△499

※令和元年度から協働の「地域づくり大学校」事業を統合

《主な取組》

- ① 地域活動応援補助金で、第3期港南ひまわりプラン地区別計画に基づき地域で進める見守り・支えあいや防災・減災、健康づくりなどの活動や課題解決に向けた取組を支援。
- ② 地域ごとに自治会町内会を中心に様々な地域活動者が集い、それぞれの活動や課題について、意見や情報を交換する地区別意見交換会の開催支援。
- ③ 区内で地域活動を行う様々な団体の代表者が一堂に集い、活動内容を共有・意見交換する「港南区協働による地域づくり推進協議会」の実施。(第1回：6月24日 4回実施予定)
- ④ 区全体で「協働による地域づくり」を進めるため、各地区の取組事例の紹介や次年度の取組テーマや方向性などを共有する「元気な地域づくりフォーラム」を区制50周年事業のフィナーレイベントと位置付けて開催。(令和2年2月15日 横浜女子短期大学にて開催予定)
- ⑤ 港南区社会福祉協議会と地域ケアプラザが連携して実施する、地域活動の新たな担い手を発掘する講座「男のセカンドライフ大学校」を支援。(10月～12月：7回程度実施予定)
- ⑥ 港南区社会福祉協議会や区民活動支援センター、卒業生との連携を強化して地域づくり大学校「学び舎ひまわり」を実施。また、受講生や卒業生との交流会を開催し、受講生・卒業生のネットワークを強化。(9月上旬開校 5講程度実施予定)

令和元年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業

港 南 区

1 安全・安心のまちづくり

【29,468千円】

向こう三軒両隣に「お互い様」の関係ができ、いざという時に助け合えるよう、地域の防災・減災の取組を支援し、様々な担い手による見守り・支え合いを推進します。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>1 災害に強いまちづくり事業</p> <p>【重点】</p> <p>R元 予算額：7,762</p> <p>H30 予算額：7,653</p> <p>増△減： 109</p> <p>《防災5箇条》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いっとき避難場所」 <p>*トイレパックも忘れずに！</p>	<p>港南区「防災5箇条」を具体的に周知しながら、防災・減災対策に対する自助・共助を推進し、災害における被害を軽減。</p> <p>1 地域防災力の向上 【6,212千円】</p> <p>(1) 在宅避難の推進</p> <p><u>食料や飲み水の備蓄に加えて、トイレパックの備蓄や耐震パッドでの家具の転倒防止対策を啓発し、発災時に在宅避難ができる備えを推進。</u></p> <p><u>また、在宅避難の方法をわかりやすく解説した「在宅避難啓発リーフレット」を新たに作成し、区内小・中学校、保育園等に配布。</u></p> <p>広報よこはまにて在宅避難の推進を啓発し、区民全体に向けて周知。</p> <p>(2) 子どもや子育て世代への防災啓発</p> <p>幅広い世代での防災意識促進のため、次世代の防災の担い手になる子どもや子育て世代に対する啓発として、「港南区防災ガイド【中学生編】及び【小学生編】」を配付して活用。加えて、<u>これまで「地震編」のみであった「港南区防災ガイド【小学生編】」を改訂し、新たに「風水害編」を追加。</u></p> <p>また、小学生親子を対象にした市民防災センター等へのバスツアー【ひまわり防災ツアー】を港南消防署の共催により実施。(計6回開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民防災センターコース(8月20日、8月22日) ・防災サイエンスコース(8月23日) <p>(3) 地域防災拠点機能強化</p> <p>地域防災拠点や自治会町内会における防災訓練の参加者増加や訓練メニューの多様化を図る取組を支援、及び資機材等を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会の開催(5月28日) ・<u>地域防災拠点の機能や役割等を理解していただけるよう、各地域防災拠点運営委員長等を対象とした研修会の実施。(6月26日)</u> ・地域防災拠点に配備されている資機材の点検・修繕 ・災害時の地域防災拠点と区災害対策本部との通信体制強化のため、災害時にも通信制限のかかりにくい「災害時優先携帯電話」を各地域防災拠点に配備 	<p>総務課</p> <p>総務局区配付事業にて実施</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<ul style="list-style-type: none"> ・暑さ対策等に向けた防災拠点備品（ミストファン）の整備 ・要援護者（障害者）が参加できる防災啓発イベントの実施 <p>(4) <u>防災講演会の実施</u> <u>要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい避難所づくり」をテーマに防災講演会を開催。</u> <u>(5月13日 ひまわりの郷 来場者160人)</u></p> <p>(5) 防災ライセンスリーダーのスキルアップと拠点との連携強化 港南区防災ライセンスリーダーを対象に、「フォローアップ講習」を実施。また、拠点連絡協議会やライセンスリーダー連絡会班長会などにより、互いの情報共有や協力体制を確保。</p> <p>(6) 事業者との横断的な防災・減災の取組を推進 区防災対策連絡協議会（6月13日）を開催し、区内の関係機関等との横断的な取組を推進。</p> <p>2 災害対策本部機能促進 【1,550千円】</p> <p>(1) 発災後の区内の被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施し、区本部各班での活動及び連携を強化。</p> <p>(2) 区の職員が効果的に活動できるよう、機材や物資の備蓄を推進。</p>	
<p>2 災害時も地域で見守り推進事業</p> <p>R元 予算額：1,250</p> <p>H30 予算額：1,000</p> <p>増△減： 250</p>	<p><u>いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援。</u></p> <p>災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施。</p> <p>(1) 防災講演会の実施 要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい避難所づくり」をテーマに防災講演会を開催。 (5月13日 ひまわりの郷 来場者160人)</p> <p>(2) 災害時の要援護者支援に関する啓発とともに「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信。</p> <p>(3) 要援護者の訓練参加促進や地域防災拠点と連携した福祉避難所の開設訓練を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要援護者の訓練参加促進や福祉避難所と連携した要援護者受入訓練等に取り組む拠点・施設の拡充を呼びかけ ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会の開催 ・要援護者（障害者）が参加できる防災啓発イベントの実施予定。 	<p>福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課 健康福祉局区配付事業にて実施</p> <p>再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(4)</p> <p>再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(3)</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>3 地域福祉保健活動 推進事業</p> <p>R元 予算額：4,445 H30 予算額：3,063 増△減：1,382</p>	<p>地域の皆さまと策定した「第3期港南ひまわりプラン」の目標である「一人一人がつながり、お互いに支えあえるまちをみんなで育てる」ために、「見守り・支えあい」の取組を進め、区民の皆さまが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進。</p> <p>1 港南ひまわりプランの推進 【2,445千円】 区民の皆さま、活動団体、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働して、港南ひまわりプランに掲げた目標や取組を踏まえた活動を推進。地区別計画の活動や地域課題の解決に向けては、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所の関係職員がチームで取組を支援。 また、<u>次期港南ひまわりプランの検討を開始。</u>（計画年度：令和3年度～7年度）</p> <p>(1) 港南区地域福祉保健推進協議会 第1回 7月4日（年3回予定） <u>区内の保健、医療、福祉関係団体の代表者が集まり、区の福祉保健施策やプランの方向性・取組状況について意見交換を実施。</u></p> <p>(2) 見守り・支えあいの推進 ア 見守り協力事業者の取組推進 <u>地域のお店や配達・配送事業者に日頃から「あいさつ」や「声かけ」をきっかけにした、ゆるやかな見守りの協力を呼びかけ。</u>協力事業者には、区内の障害者作業所の協力で、障がいのある人の作品を取り入れたステッカーを配布。 また、事業者向けの通信を発行。 （9月、令和2年3月予定） 4月末現在登録事業者数：304事業者</p> <p>イ 「ひまわりホルダー」の普及・啓発の支援 <u>区内の全地域ケアプラザの見守りの取組「ひまわりホルダー」(※)の区民や事業所などへの普及・啓発支援。</u> （※）地域ケアプラザの登録番号が記載されたホルダーを身につけることにより、高齢者の徘徊や外出時の事故の際に、警察・救急等がケアプラザに身元や緊急連絡先などを確認できる、「万が一のお守り」の取組。 4月末現在登録件数：3,715件</p> <p>(3) 「しゃべっちゃオ」(※)の開催 <u>ひまわりプランの推進に向けて、区民の皆さまによる意見交換を実施。</u> （※）港南区全体の活動や課題の共有を目的に、区民の皆さまによる、15地区の地区別計画の取組状況や区計画の8テーマに沿った意見交換の場。</p>	<p>福祉保健課</p> <p>「障害者版ひまわりホルダー」については、「8障害者いきいき応援事業」を参照</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(4) 活動団体への助成</p> <p>ア 区計画の分野別4テーマ(※)に沿った活動への助成(港南ひまわりプラン応援補助金)</p> <p>(※)「健康づくり」「高齢者」「障がい児・者」「子ども・青少年」</p> <p>イ ボランティア団体の活動紹介や交流を行う「ボランティアフェスティバル」の開催経費の一部を補助。 開催時期：11月17日(港南中学校)</p> <p>ウ 障害者相互間や健常者との交流を深める「障害者ふれあいスポーツ交流会」の開催経費の一部を補助。 開催時期：10月13日(港南中学校)</p> <p>2 地域ケアプラザ運営推進費 【530千円】 地域ケアプラザの円滑な運営の支援。 地域ケアプラザの周知や利用を促進するため、紹介冊子を作成予定。</p> <p>3 災害医療対策費 【1,470千円】 災害医療合同訓練、情報受伝達訓練を通し、区内医療関係団体、災害拠点病院等と連携した、更なる災害時医療体制の整備、充実。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害医療連絡会議 第1回 6月6日(年3回予定) ・災害医療合同訓練(10月19日) ・災害拠点病院、災害時救急病院等との情報受伝達訓練(9回予定) ・「港南たすけ愛バンダナ」(※)を活用し、災害時に自助・共助のできる応急手当の方法や災害時の医療体制を周知。 《拡充》 <p>(※) 応急手当の方法や災害時に医療機関が掲出するのぼり旗の意味などを印字したバンダナ。</p>	<p>市民団体等への補助</p> <p>区社会福祉協議会への補助</p> <p>区障害者団体連絡会への補助</p>
<p>4 安全安心まちづくり推進事業</p> <p>R元 予算額：8,575</p> <p>H30 予算額：6,700</p> <p>増△減：1,875</p>	<p>「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進。</p> <p>1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【700千円】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会：5月17日(区役所) ・キャンペーン：7月、12月予定 ・安全安心まちづくり旬間出発式：10月予定 ・年末年始特別警戒出陣式：12月予定 ・港南区安全安心まちづくり表彰式：令和2年3月予定 	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 地域防犯活動の推進 【5,195 千円】</p> <p>(1) 自主的な防犯活動支援</p> <p>ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援。</p> <p>イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施：10月～令和2年1月予定</p> <p>(2) 子どもの見守り安全対策</p> <p>ア 防犯寺子屋(出前防犯講習)：4月～12月予定 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施。(21校、計52回予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生は全21校で実施予定 <p>イ 地域子どもの安全対策協議会の実施(6月～7月) 区内小学校(21校)に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」に事業補助金を交付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望及び補助金交付説明会を実施：4月25日 ・協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施。 <p>ウ 港南ひまわり83(ハチサン)運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校の時間(午前8時・午後3時)に合わせた見守り運動の推進。 <p>3 交通安全対策 【2,680 千円】</p> <p>(1) スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示や電柱巻標識の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力。また、通学路の安全対策に係るマップの整備、登下校の見守りの啓発を推進。</p> <p>(2) 高齢者の交通安全対策 高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけではなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会 5月31日 ・シルバードライビングスクール：9月12日 (京急上大岡自動車学校) ・シルバーリーダー研修会：10月予定 ・高齢者交通安全教室：10月23日 (京急上大岡自動車学校) ・区研修会：令和2年2月7日 	<p>自主防犯活動団体への補助</p> <p>各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
5 地域カステップアップ事業 R元 予算額：3,054 H30 予算額：3,036 増△減： 18	<p>減災や見守りなど、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報の提供や会長・役員表彰などを実施。</p> <p>1 自治会町内会運営のサポート 【210千円】</p> <p>(1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催。<u>現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施。</u> ・開催日：6月8日</p> <p>(2) 補助金説明会、個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する説明会・個別相談会を開催。 ・開催日：5月11日</p> <p>(3) 自治会町内会区域図更新 各自治会町内会が災害対応や加入促進に使用できる区域図について、変更箇所を調査し、更新発行。</p> <p>2 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催（区長表彰） 【1,539千円】 <u>自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会長の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表す感謝会を同時開催。</u> ・開催日：令和2年3月予定</p> <p>3 区制50周年に向けた啓発 【150千円】 区制50周年をより広く周知するため、50周年を記念する啓発物品の作成、配布を実施。</p> <p>4 広報物等の仕分運搬 【655千円】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減。</p> <p>5 商店街振興 【500千円】</p> <p>(1) 区の花ひまわりを活用した商店街振興 <u>「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを、港南区商店街連合会と共催で開催。商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。</u> ・表彰式：11月2日</p> <p>(2) 商店街イベントの広報支援 商店街の活性化を目的に開催される各種商店街イベントについて、情報誌への掲載等を通して広報面から支援。</p>	地域振興課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>6 安全で快適な生活 推進事業</p> <p>R元 予算額：1,647 H30 予算額：1,360 増△減： 287</p>	<p>区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援を推進。</p> <p>1 食の安全推進 【450千円】</p> <p>(1) 大規模食中毒の発生を予防するために、立入調査や講習会を実施。</p> <p>ア ノロウイルス等による食中毒予防のため、社会福祉施設等を対象に、衛生点検や講習会（健康づくり係共催）を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月～令和2年2月（約150施設）予定 <p>イ 小学校給食施設の一斉点検を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月～7月（22校）予定 <p>(2) 肉による食中毒を予防するため、飲食店等を対象に立入調査を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～令和2年2月予定 <p>(3) 食の安全・安心を推進するために、消費者や事業者等への効果的な情報提供。</p> <p>ア <u>区民や事業者を対象に、講習会等を実施。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>食中毒予防キャンペーン（11月予定）</u> ・講習会（通年） <p>イ 動画による啓発（デジタルフォトフレーム）を窓口にて実施（食中毒予防のための正しい手洗い方法等）。</p> <p>ウ 地域の行事で食品を提供する時の相談・啓発。</p> <p>2 動物の適正な飼育啓発 【580千円】</p> <p>(1) 犬の飼い方講習会等</p> <p><u>犬を飼い始めた飼い主や、犬のしつけで悩んでいる飼い主を対象とした、しつけ方等の講習会を実施（11月予定）</u></p> <p>(2) 猫に関する講習会等</p> <p>猫を飼育している方を対象に、猫の屋内飼育に関する講習会を開催。（9月と令和2年2月予定）</p> <p>また、飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援。</p> <p>(3) 長寿動物の飼い主表彰式</p> <p>犬猫等の動物を長年飼育してきた優良飼い主を、他の飼い主の模範として表彰（10月予定）</p> <p>(4) 動物連絡会との協働</p> <p>港南区動物連絡会（獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等）との協働により、啓発用リーフレットの作成を予定。</p> <p>3 災害時のペット同行避難支援 【582千円】</p> <p>災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難を提案（5月28日） 	<p>生活衛生課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<ul style="list-style-type: none"> • 地域防災拠点の避難訓練等で、拠点に応じた訓練プログラムを支援（通年）。 • <u>災害時用ペットケージを18動物病院へ配備。</u> <u>（9月予定）《新規》</u> • 獣医師会と協働で作成した、災害時ペット手帳、動物病院マップを活用した啓発 <p>4 ハチ対策事業 【30千円】 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で駆除機材を貸出し、ハチの種類や巣の見分け方について広報を実施。</p> <p>5 動物保護管理事業 【5千円】 狂犬病予防等に係る消毒薬等の購入</p>	
<p>7 区民活動支援センターランチ運営事業</p> <p>R元 予算額：2,735 H30 予算額：3,486 増△減： △751</p>	<p><u>市民活動・地域活動や生涯学習の自主的な活動をサポートし、地域の担い手の育成や地域の一層の活性化に繋げるため、港南区民活動支援センターを運営。</u></p> <p>1 港南区民活動支援センター運営 【764千円】 (1) 相談・コーディネート (2) 情報の収集・提供 (3) 機材・会議室等の管理及び貸し出し (4) 交流の場の提供等</p> <p><u>2 プランチ運営事業補助金の交付</u> 【1,971千円】 <u>(1) 港南台タウンカフェ</u> • 地域交流事業（キャンドルナイト、地域元気フォーラム） • 支援センター・ランチ事業（こうなん活動フォーラム、施設交流会） <u>(2) さわやか港南</u> • 地域交流事業（雑学講座、餅つき、こども落語会） • 支援センター・ランチ事業（こうなん活動フォーラム、施設交流会）</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南台タウンカフェ、さわやか港南への補助</p>

2 一人ひとりが自分らしく元気に暮らせるまちづくり

【17,348 千円】

様々な事業・団体が連携して、健康づくりや介護予防に取り組みます。また、スポーツや文化などの活動機会を創出するとともに、地域包括ケアシステムの構築を進め、高齢者も障害者も、誰もが安心して暮らせる元気なまちづくりを進めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>8 健康アクションこうなん5推進事業</p> <p>【重点】 R元 予算額：6,968 H30 予算額：5,340 増△減：1,628</p> <p>《健康アクションこうなん5》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あるこう！毎日 ・たべよう！野菜 ・まもろう！歯 ・なくそう！たばこの煙 ・やすもう！しっかり <p>*そして…受けよう！ がん検診と健康診断</p>	<p>「健康アクションこうなん5」の取組を進め、生活習慣病の予防につなげるために、地域や企業へ出向き、運動習慣や食生活の改善などの啓発を実施。</p> <p>働き・子育て世代に対しては、「健康経営」(※)の取組を進めます。加えて、がん対策も推進します。</p> <p>(※)従業員の健康増進を、人的な資本に対する投資として捉える考え方</p> <p>1 「あるこう！毎日」推進事業 【1,982 千円】 ウォーキングマップやウォーキングポイント事業を活用し、運動習慣を啓発。 区内クリニックへウォーキングマップを配架。(生活習慣病予防対策) 港南ふれあいウォーキング 食生活等改善推進員他5団体(※)が連携して、高齢者や障害者にも配慮したウォーキング企画を検討。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月予定 (※)保健活動推進員、スポーツ推進委員、青少年指導員、シルバークラブ連合会、障害者団体連絡会 <p>2 「たべよう野菜！」推進事業 【496 千円】</p> <p>(1) 中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6～7校実施予定 <p>(2) 野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考えてもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月(14回実施) <p>(3) 障害者向けリーフレット活用 区内障害者を対象に、野菜を取るなどバランス良い食事の大切さを知ってもらうために、事業所を通じて、食育を推進。</p> <p>3 「まもろう！歯」推進事業 【438 千円】 親子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子どもとその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回予定 	<p>福祉保健課 地域振興課 区政推進課 高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>4 「がん対策と健康診断」推進事業 【1,124 千円】 <u>(1) がん検診や特定健診の受診率向上のため、港南区医師会と連携し、受診勧奨を実施。</u> ・検討会6月～7月 開催予定。</p> <p><u>(2) 喫煙対策として全小学6年生向けに副教材を各小学校へ配布し、喫煙防止教育を促進。《拡充》</u> ・喫煙防止教材検証会 冬開催予定</p> <p><u>(3) 働き・子育て世代の方でも、区役所の肺がん検診が受けやすくできるように、申し込みのインターネット受付や一時保育の取組を実施。</u> ・肺がん検診8回予定（一時保育付きは7回） 広報の工夫やQRコードを活用し、簡単にスマートフォンから申込みできる先行予約の取組を実施。</p> <p>5 「やすもう！しっかり」推進事業 【24 千円】 唾液アミラーゼモニターを活用し、出前講座等でこころの健康を周知。</p> <p>6 働き・子育て世代の健康づくり 【2,334 千円】 <u>(1) 区役所と関係が薄くアプローチができていなかった働き世代への健康づくりを進めるため、区内企業の健康経営の取組を推進。</u> ・<u>横浜健康経営認証制度を推進するためのチラシを発行。2回予定《新規》</u> ・<u>横浜健康経営認証制度の応募開始に合わせて勧奨を実施。</u> 新規獲得50事業所目標</p> <p>(2) 4か月児健診時に、妊娠糖尿病（※）だった母親に対し、糖尿病予防のために正しい知識の普及と相談を実施。 ・毎月2回予定 （※）妊娠中に妊娠性糖尿病と診断された方は、通常の人よりも、糖尿病になるリスクが約7倍となる。</p> <p>7 出前講座・健康相談 【145 千円】 (1) 地域や企業へ出向いて、保健活動推進員などの関係団体や区の様々な事業と連携し、幅広い世代に対して健康づくりの啓発を実施。 ・70回予定</p> <p>(2) 保健師・栄養士・歯科衛生士による個別相談及び指導。 ・20回予定</p> <p>8 区内企業との健康づくり啓発協働事業 【425 千円】 区内主要駅周辺のスーパー等において、関係団体や地元企業と協働で、働き・子育て世代を中心に健康づくりを啓発。</p>	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>9 障害者いきいき生活応援事業</p> <p>R元 予算額：2,450 H30 予算額：1,776 増△減： 674</p>	<p>障害のある方と地域のつながり作りを支援することで、障害のあるなしに関わらず住みよい地域づくりにつなげていくため、障害理解に関する啓発や当事者への余暇支援、区内障害者施設の活動促進等を実施。</p> <p>1 障害児・者への支援 【1,750千円】</p> <p>(1) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進を図るため、地域の人向けに精神障害に関する出前講座を開催。 (6回予定)</p> <p>(2) 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に助成。 ・毎月第1・3水曜日、第2・3土曜日予定</p> <p>(3) 区内在住の障害児者を対象とし、障害当事者及びその家族と民生委員等地域とのつながりの支援を目的とした事業（地域とのつながりを目的とした障害児者支援事業）の支援。</p> <p>(4) 地域ケアプラザ、民生委員、ボランティア等、地域が主体となって実施する障害児の余暇支援事業に助成。（日限山地域ケアプラザ等）</p> <p>(5) ポスターや研修の機会を利用した障害理解啓発の実施 ・<u>区内路線バス（市営、江ノ電、京急）車内広告スペースへの啓発ポスター掲載</u> <u>（掲示期間：4月～令和2年3月末）</u> ・<u>企業や地域団体、商店街等を対象とした研修の実施</u></p> <p>(6) 障害者施設と地域との交流促進に向けた取組の実施 ・<u>障害者スポーツを通じた障害者施設と地域との交流の場づくりとして、障害者スポーツ体験会の開催。</u> ・<u>障害者スポーツの普及及び障害理解啓発を目的とした講演会の実施。（10月26日）《新規》</u> <u>会場：ひまわりの郷</u> <u>講師：大日方 邦子 氏（チェアスキーヤー）</u> <u>※講演会に合わせ、ポッチャ体験会の開催。</u></p> <p>(7) 区内の支援機関等で組織する自立支援協議会の事務局として、支援者向け研修や一般向け研修等を通じ、障害のある方が地域で安心して生活できるよう支援。</p> <p>(8) 「障害者版ひまわりホルダー」の普及等の支援 ・<u>区内障害者事業所の取組「障害者版ひまわりホルダー」の普及等支援。《新規》</u></p> <p>2 障害者の社会参加支援 【700千円】</p> <p>(1) 障害者施設における自主製品の販売支援 障害のある方が製作した作品やパン等の販売会（区役所や民間商業施設等）を通して、やりがいの創出及び地域社会への参加・理解を促進。 ・<u>こうなん来夢京急百貨店店頭販売：6月5日</u> ・<u>野菜たっぷりパン&弁当販売：6月中14回予定</u></p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>たまり場「ちよいとさわやか」実行委員会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p> <p>高齢者版の「ひまわりホルダー」については、「3 地域福祉保健活動推進事業」を参照</p> <p>こうなん来夢運営委員会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 障害者施設自主製品の広報支援 ・障害者施設自主製品を紹介するリーフレット等をリニューアルし、広く製品を紹介するとともに、障害理解を促進。</p>	
<p>10 高齢者元気応援事業</p> <p>R元 予算額：2,660 H30 予算額：1,709 増△減： 951</p>	<p>介護予防に取り組む団体や医療・介護に携わる多職種、地域貢献に積極的な企業との連携を深め、高齢者が自分らしい生活を継続できる地域づくりを支援。</p> <p>1 地域みんなで介護予防 【870 千円】 これまで周知が難しかった層にも、介護予防(健康づくり)の目的を周知し、参加を促進。 (1) 普及啓発グッズの作成 グッズを作成し、他課と連携し配布。 (2) 介護予防(健康づくり)チラシを特定健診受診券発送時に同封 介護予防(健康づくり)チラシを作成し、約 37,000 通の特定健診受診券発送時に同封し、介護予防(健康づくり)の取組を周知(5月)。《新規》</p> <p>2 認知症高齢者の理解と見守り強化 【800 千円】 (1) 認知症の正しい理解を進める講演会の開催 認知症の正しい理解を広げるため、港南区PTA連絡協議会と連携し、子育て世代にも興味を持ってもらえる講演会を開催。 開催日：10月24日 会場：ひまわりの郷 講師：岩佐 まり(フリーアナウンサー) (2) 認知症見守りリーフレットの増刷 地域での見守り支えあいを広げるため、昨年度作成したリーフレットを地域の講座などで配布。</p> <p>3 在宅医療と介護の連携支援 【770 千円】 (1) 医療・介護の多職種が参加する医福ネットの支援 年3回(6月、10月、令和元年2月)研修を実施 (2) エンディングノートの普及啓発 自分らしく最期まで安心して生活するツール「エンディングノート」の普及啓発を図るため、映画「エンディングノート」上映会と書き方講座(7月13日)を実施。 各地域ケアプラザにおいても、書き方講座を実施。《新規》</p> <p>4 生活支援体制整備外出支援促進 【100 千円】 要支援高齢者の外出を支援する企業の取組アピールのため、車両に貼るマグネット式ステッカーを作成。《新規》</p> <p>5 高齢者と子どものふれあい交流事業 【120 千円】 地域の子どもたちと行事等を通し触れ合うことによる高齢者の生きがいの向上と青少年の健全育成の促進。</p>	<p>高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
11 地域スポーツ応援事業 R元 予算額：2,150 H30 予算額：2,350 増△減：△200	<p>誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進。またラグビーワールドカップ及びオリンピック・パラリンピック機運醸成の取組を各事業を通じて推進。</p> <p>1 第41回港南区健康ランニング大会 【1,500千円】 <u>健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている1,000人規模の大会を支援。</u> ・募集：11月 ・開催日：令和2年1月12日</p> <p>2 港南区内スポーツ事業への支援 【300千円】 <u>地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員が行う区内スポーツ事業を支援。</u> (1) 区民が気軽に楽しむことができる<u>港南区発祥のファジーバレーボールをより一層普及するため、300人規模の大会の開催を支援。</u> ・募集：7月～9月 ・開催日：10月27日 ・会場：港南スポーツセンター (2) <u>誰もが気軽に行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及。</u> ・区内小学校でのラジオ体操出張講座実施 ・ラジオ体操講習会への参加促進</p> <p>3 港南区体育協会への支援 【350千円】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区体育協会の各種活動（16種目）を支援。 (1) スポーツ普及事業への支援 ・小学生陸上教室 開催日：7月7日 会場：港南台第二小学校校庭 ・港南区少年野球大会 開催日：7月20日～ 会場：港南台南公園野球場ほか ・スポーツエンジョイフェスティバル 開催日：10月26日 会場：県立横浜明朋高等学校 (2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行（年1回予定）や研修の実施。</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区健康ランニング大会実行委員会への補助</p> <p>港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助</p> <p>港南区体育協会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
12 地域文化推進事業 R元 予算額： 720 H30 予算額： 720 増△減： 0	身近な地域で文化に触れる機会を広く区民に提供している様々な活動を支援し、地域におけるつながりづくりを推進。 1 文化交流協会支援 【600 千円】 こうなん文化交流協会の活動を支援。 <u>(1) 港南区区民文化祭の開催</u> ・開催日：11月3日 ・会場：ひまわりの郷ほか (2) 各部会(※)によるイベント・教室を開催予定。 ※音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、ダンス、文芸の8部会 2 文化行事支援 【120 千円】 区内で開催される公益的文化行事等のPR 支援	地域振興課 こうなん文化交流協会への補助
13 区民活動・生涯学習支援事業 R元 予算額：2,400 H30 予算額：2,801 増△減： △401	区民の皆さまが地域でいきいきと暮らせるよう、区民活動支援センターとランチ(さわやか港南・港南台タウンカフェ)が「区民活動」や「生涯学習」を支援。 1 講座の開催等 【680 千円】 <u>(1) 区民企画運営講座の支援</u> <u>区民の皆さまが地域でいきいきと暮らせるよう、自主的な企画・運営講座の開催を支援。</u> ・4講座開講 (2) グループ活性化講座(港南区民企画運営講座交流会) 区民企画運営講座運営委員や区民活動・生涯学習の活動団体を対象に、講座運営に活かすスキルアップを図るための交流会を開催。 ・3回(5月10日、9月・令和2年3月予定) 2 区民活動支援センター・ランチ事業 【1,720 千円】 <u>(1) こうなん活動フォーラム</u> <u>区民活動・生涯学習団体が相互に活動紹介、交流することを目的に、街のアドバイザー交流会と同時に団体の発表会を開催。</u> ・サマーフェスティバル：8月2日 ちらし展示：7月29日～8月2日 ・パネル展：12月予定 <u>(2) 施設交流会</u> <u>区民利用施設間で、情報交換や連携を深めるため、施設職員を対象に交流会を開催。</u> (令和2年2月予定) (3) 認知症サポーター養成講座 区内の見守り支え合いの推進を目的に、全地区センター、コミュニティハウス、スポーツ施設スタッフを対象に養成講座を開催。 (4) 街のアドバイザー交流会 今後の活躍の機会を増やすとともに、参加者同士の交流を図ることを目的に、こうなん活動フォーラム交流会と同時に交流会を開催。開催日：8月2日	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(5) 情報提供事業 地域ポータルサイト（ひまわりタネット）の運営、区民活動・生涯学習情報紙の発行等。	

3 子ども・青少年が健やかに育つまちづくり

【16,113千円】

安心して子育てができる環境づくりを進めるとともに、子どもの健康づくりを支援します。また、切れ目のない子育て支援を推進し、地域・学校と連携して、青少年の健全育成や見守り活動を進めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考				
<p>14 地域で子育て応援事業</p> <p>R元 予算額：7,608 H30 予算額：7,500 増△減： 108</p>	<p>安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、保育園等と連携した事業、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、地域の0歳児赤ちゃん教室、ランチ交流や絵本の貸出事業の実施。DVや虐待等困難な問題を抱える家庭の支援を実施。</p> <p>1 子育て支援事業 【3,219千円】</p> <p>(1)「港南区子育て応援ガイド～ひまわりまっぴ～(仮称)」 港南区子育て情報総合ガイドを子育て中の親及び地域子育て支援拠点スタッフが中心となり作成。こんには赤ちゃん訪問時等にて配布。(10月頃予定)《新規》</p> <p>(2) エリア別事業</p> <p>ア 子育ての居場所の運営 週3回 午前10時から午前12時まで開設予定 【子育ての居場所】</p> <table border="1" data-bbox="627 1050 1177 1126"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「あっぴっぴ」</td> <td>市立野庭第二保育園</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 港南区南部エリア子育て支援事業 子育てに関わっている地域住民を中心に、情報を共有する場、七夕まつり(7月3日)、支援者のスキルアップを図るための講演会(9月11日)などを実施</p> <p>2 子育て当事者支援 【152千円】 保育園の園庭開故事業の有効的活用・子育てグループ(※)への活動支援を実施し、子育て当事者を支援。 (※)子育てグループ：主に1歳児以降自主的に活動している親子のグループで令和元年度は10グループの活動予定。</p> <p>3 育てにくさを感じる子育てへの支援 【1,285千円】</p> <p>(1) 発達障害に関する講座 養育者が育てにくさを感じる子どもについての理解を深めるために、講座を実施(6月4日)。 対象：就園前の子どもを持つ親</p> <p>(2) ママのためのやさしいトレーニング 講演会(9月5日)を開催。その中で、より専門的な支援が必要な親子に対して、グループで連続講座(6回コース10月15日～12月10日、隔週火曜)を実施。</p> <p>(3) 市民相談スキルアップ研修(1回予定) パーソナリティ障害等、課題を抱える養育者への対応・理解を深め、より質の高い支援が提供できるようになるため、医師等専門職による職員研修を開催。</p>	名称	設置場所	「あっぴっぴ」	市立野庭第二保育園	<p>こども家庭支援課</p>
名称	設置場所					
「あっぴっぴ」	市立野庭第二保育園					

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>4 こども家庭専門相談 【360千円】 DVや離婚、親権や養育費等について、弁護士による専門相談を実施。平成30年度相談件数：28件</p> <p>5 0歳児赤ちゃん教室 【1,093千円】 保健師、助産師、歯科衛生士、保育士等の講話による学習会を開催。地域の保健活動推進員、民生委員、主任児童委員等の協力で実施。町内会館等、区内15会場で開催。(1歳未満の第1子対象)</p> <p>6 保育魅力アップ 【1,499千円】 (1) 園児の体力向上・健康づくり事業 幼児期に必要な多様な動きを身に付け、園児の事故防止につなげるため、訪問運動指導及び体力測定を公立園(6園)で実施。 また、区内の保育・教育施設職員向けに公開形式で訪問運動指導を実施することで、区内保育・教育施設との連携及び保育の質の向上を図る。</p> <p>(2) プチ体験 子どもたちが心身共に健やかに育つよう、地域の親子が公立園でランチ交流や遊びを体験することを通じて、子育てを支援(各園 毎月1~2回)。 保護者の負担や悩みを軽減できるよう支援していくとともに、子どもの食事メニューや食べさせ方、子どもが社会性を身につけるための集団生活を体験。</p> <p>(3) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施。</p> <p>(4) 防災啓発 公民保育・教育施設利用者及び地域の子育て世代に対し、災害時の避難場所や連絡先をまとめた「災害時の対応ブック」を活用しPR。</p> <p>(5) 公立園保育士の派遣による地域育児支援 地域ケアプラザが行う育児支援事業等に、公立園の保育士を講師として派遣し、地域での育児支援を実施。</p>	
<p>15 「切れ目のない」 子育て支援事業</p> <p>R元 予算額：910 H30 予算額：910 増△減：0</p>	<p><u>乳幼児期から学齢期までの子どもをもつ保護者が、安心して仕事と子育ての両立ができるよう、保育園・幼稚園や放課後の居場所(預け先)に関する情報提供、相談機会の充実等の支援を実施。</u></p> <p>1 保育所一覧及び幼稚園一覧の配付 待機児童対策として、多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供。(各5,500部、幼稚園一覧9月～、保育所一覧10月～予定)</p>	<p>こども家庭支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 小学校就学時健康診断会場における放課後の居場所相談の実施 小学校で実施する就学時健康診断の会場において、保護者が放課後の居場所について相談できるよう、放課後キッズクラブや放課後児童クラブ等のスタッフによる放課後の居場所相談を区内全小学校21校で実施予定。 (10月～12月予定)</p> <p>3 学齢期の子育て支援 育てにくさを感じる子ども等に関して、保護者や子どもにかかわる方が、専門的な相談・アドバイスを受けられるよう、「子ども・家庭支援相談」の有効活用を進め、見守り支えあいによる支援を充実。</p> <p>4 「港南区放課後まっぷ」の配布 放課後の居場所に関する情報をより多くの方が適切な時期に得られるよう、「港南区放課後まっぷ」を発行、小学校就学時健康診断会場、区役所窓口、区内保育所等にて配布。 (5,000部・4月～)</p> <p>5 放課後施設利用の子どもに向けた防災の取組 子どもや保護者の防災意識向上のため、区役所備蓄食料や防災ガイドを活用した取組を、放課後キッズクラブ・はまっ子ふれあいスクール・放課後児童クラブにおいて実施予定。 (11月～令和2年3月予定)</p>	
<p>16 青少年みらい応援事業</p> <p>R元 予算額：6,640 H30 予算額：6,275 増△減： 365</p>	<p>子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援します。</p> <p>1 青少年の健全育成 【1,810千円】 (1) 健全育成活動の支援 ・子どもたちが異世代交流や体験活動を通じて社会性や自主性を養うことを目的とした地域の事業への補助。 ・港南区子ども会連絡協議会及び、港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助。 (2) 講演会の開催 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力することの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなるような講演会を開催。 ・令和2年2月3日 ひまわりの郷</p> <p>2 青少年の活動支援 【1,430千円】 (1) 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績をおさめた区内の児童・生徒を表彰</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区子ども会連絡協議会、 港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) ひまわりミュージックフェスタの開催 <u>区制50周年記念事業として、区内の小学生が合唱するほか、港南区ひまわり管弦楽団の伴奏に合わせて歌を披露</u> <u>・12月8日 横浜女子短期大学</u></p> <p>3 子ども向けイベント 【3,400千円】 こうなん子どもゆめワールドを開催し、次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における異世代・国際交流の場を提供。「<u>ひまわりフェスタ</u>」として<u>区制50周年を盛り上げるため、周辺施設でイベントを同時開催。</u> ・11月2日 港南ふれあい公園ほか</p>	<p>こうなん子どもゆめワールド 実行委員会への補助</p>
<p>17 ひまわり交流事業</p> <p>R元 予算額：955 H30 予算額：755 増△減： 200</p>	<p><u>青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布（4月～5月） ・ひまわり生活体験交流の実施 夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童（小学4～6年）が毎年交互に相手都市を訪問。今年度は、大崎市の児童が横浜市を訪問（8月4日～6日） ・相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力して「こうなん子どもゆめワールド」でブースを出店（11月2日）。 また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施（9月末～10月初）。 	<p>地域振興課</p> <p>港南区ひまわり交流協会への補助</p>

4 住み続けたいまちづくり

【30,790 千円】

令和元年の区制 50 周年を区民の皆さまとお祝いするための PR や記念事業を実施するとともに、区の花ひまわりを通じた魅力づくり、歩行者の安全に配慮した交通の実現などを推進します。
また、地域の美化活動や、ごみの減量化に向けた取組を支援します。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>18 こうなんの「エコ活。」推進事業</p> <p>R元 予算額：2,870 H30 予算額：2,820 増△減： 50</p>	<p>「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施。</p> <p>1 イベント等での普及啓発 【640 千円】 <u>区民のエコに対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施。</u></p> <p>(1)「遊びにおいてよ！七夕まつり」(7月3日)や「安全安心キャンペーン」(7月予定)、「みんなでエコ活！@イオンフードスタイル港南台店」(11月予定)で節電をPR。</p> <p><u>(2) SDGs の視点を取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を開催。(9月予定)</u></p> <p>(3)「こうなん子どもゆめワールド」で港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部員の事業者と連携しエコ活啓発ブースを出店。燃料電池自動車(FCV)「MIRAI(ミライ)」を、舞台装置の電源として活用。(11月2日)</p> <p>(4)横浜市地球温暖化対策推進協議会と連携し、廃食油回収を実施。</p> <p>①「こうなん子どもゆめワールド」で廃食油回収によるカーボンオフセット(※)を実施。(11月2日)</p> <p>②「みんなでエコ活！@イオンフードスタイル港南台店」で廃食油回収を実施。(11月予定)</p> <p>③自治会町内会等における定期回収の導入支援(通年)</p> <p>(※)カーボンオフセット：削減の努力をしても、どうしても排出されるCO2などの温室効果ガスを、他の削減する取組(例：廃食油回収)で埋め合わせること。</p> <p>2 緑化推進 【530 千円】 「緑のカーテン」の普及や、イベントでの花苗配布により、区民による主体的な緑化のきっかけを提供し、区内の緑化を推進。併せて、HP等を取組を紹介し、より多くの区民に啓発。 区内の保育園、小学校にゴーヤの種・苗を配付。(5月) 区役所及び港南台地域ケアプラザでゴーヤの苗を配布。(5月9日(港南台地域ケアプラザ)、10日(区役所))</p>	<p>区政推進課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 省エネ、節電推進事業 【1,700 千円】 区民利用施設等での省エネ、節電を推進するため、LED照明や人感センサー等省エネ設備への切換えを実施。 上記に加え、温暖化プラス事業予算2,000千円と併せ、公共施設のLED化を実施。</p>	
<p>19 ヨコハマ3R夢！ 推進事業</p> <p>R元 予算額：1,130 H30 予算額：1,556 増△減：△426</p>	<p>ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、ヨコハマ3R夢プランに基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進。</p> <p>1 ヨコハマ3R夢推進組織の運営 【85 千円】</p> <p>(1) 港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部総会 区民、区内事業者、行政が取り組む令和元年度のごみの 量目標、行動目標などを決定。(5月17日)</p> <p>ア 減量目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1日あたりの排出量：598グラム以下 (前年度比-4グラム) ・港南区での年間総排出量：46,827トン以下 <p>イ 行動目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスの削減 ・プラスチックごみの削減 <p>(2) ヨコハマ3R夢推進大会 街の美化、3R夢プランの推進に貢献した区民・団体に対する感謝の意をあらわすため、表彰式を開催。 ・令和2年3月予定 (安全安心まちづくり協議会との合同開催予定)</p> <p>2 ヨコハマ3R夢 普及・啓発 【1,045 千円】</p> <p>SDGsの視点を取り入れ、3R夢プランを推進するため、資源循環局港南事務所と連携して普及・啓発活動を展開。</p> <p>(1) 地域イベント、商業施設店頭などでの啓発 区民が多数集まる場所でごみの分別相談や、3R夢プラン啓発のためのブースを設置。地域が主催するイベントや区内のスーパー、百貨店などで分別の啓発を行うほか、他課と連携した普及・啓発も展開。 (年30回以上予定)</p> <p>(2) 子ども向け3R夢学習 保育園や小・中学校での授業として、3R夢プランを始めとした環境学習を実施。</p> <p>ア 保育園や小・中学校での出前教室 (年30回以上予定)</p> <p>イ こうなん子どもゆめワールドで、小学生がごみの分別を啓発</p> <p>(3) 食品ロス削減を推進するため講演会の開催 (年3回予定)</p> <p>(4) リユース情報掲示板の運営 家庭で不要となった品物を区民間でリユース(再使用)するための情報掲示板を運営。</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>20 うるおいのある 美しい街づくり事業</p> <p>R元 予算額：3,945 H30 予算額：3,520 増△減： 425</p>	<p>区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進。また、誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進。</p> <p>1 街のクリーンアップ事業 【2,565 千円】</p> <p>(1) 港南台、上永谷駅周辺清掃 <u>区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施。</u></p> <p>(2) 河川のクリーンアップ <u>地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を支援。神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して、水害に対する啓発も実施。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・笹下川クリーンアップ（5月18日、9月予定） ・平戸永谷川クリーンアップ（5月25日、10月予定） ・大岡川クリーンアップ笹下地区（6月1日） ・大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（6月1日） ・日野川クリーンアップ（7月13日） <p>(3) ポイ捨て防止等の推進 <u>区内主要駅での環境事業推進委員によるポイ捨て防止キャンペーンの実施。（年4回予定）</u></p> <p>2 地域美化活動支援事業 【920 千円】 <u>各地域で行われている美化活動を支援するため補助金を交付。（15 地区）</u></p> <p>3 フラワーサポーター支援事業 【460 千円】 <u>公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する補助金を交付。（9 団体）</u></p>	<p>地域振興課</p> <p>地域美化活動推進組織への補助</p> <p>フラワーサポーター団体への補助</p>
<p>21 みんなでつくる ふるさと港南事業</p> <p>R元 予算額：1,765 H30 予算額：1,320 増△減： 445</p>	<p>将来像「みんなでつくる ふるさと港南」に向け、次世代に引き継げる住みよいまちとするため、世代間交流を行い、ふるさと意識を高める取組を推進。</p> <p>1 ひまわりを通じたつながりづくり 【945 千円】</p> <p>(1) ひまわりを、区民との協働で区内各地に栽培することにより「ふるさと港南」のつながり（交流づくり）を推進。</p> <p><u>・区内の公園や保育園の園庭で、ひまわりを育てることを通じ、公園愛護会等地域の方々と園児の交流を推進。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・栽培交流により生まれた新たな交流内容を区 HP 等で紹介することにより、他地域での更なる交流を啓発。 <p>(2) ひまわりを活用した“ふるさと”意識の醸成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひまわりを通じたつながりづくりを図るため、ひまわりの写真募集を実施し、区の HP や駅等で『ひまわり写真館』として掲載。ひまわりの更なる定着を推進。（7月1日～9月2日募集予定） 	<p>区政推進課 地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールの作品と『ひまわり写真館』の作品を商店街や駅などに展示し、ひまわりの更なる定着を推進するとともに、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。 ・区内事業者との協働により、ひまわり柄のオリジナル・ミニタオルを区内の出生児にプレゼントする『こんにちは！港南baby誕生プレゼント』の実施。（平成30年度は約1,300人に配布） <p>2 直売会（ビタミン満菜市） 【20千円】 地元港南区産の野菜を知ってもらい、地産地消を推進。 ・複数の農家が交代制で出品 ・夏期（7月～8月）及び秋期に実施予定 ・会場：港南区総合庁舎1階区民ホールにて実施</p> <p>3 まちの魅力発信 【800千円】 <u>港南区制40周年記念時に作成したまち自慢ガイドブックを時点更新・再編集し、リニューアル。《拡充》</u></p>	再掲5地域カステップアップ事業-5(1)
22 都市計画マスタープラン・港南区プラン改定事業 R元 予算額：1,450 H30 予算額：745 増△減：705	港南区プランは平成17年に策定され、その後10年以上経過し、25年3月には港南区プランの上位計画である全市プランが改定されたほか、都市防災の重要性や地球温暖化に向けた取組等、社会状況の変化に対応するため改定を実施。 <u>改定案を都市計画審議会へ付議し、改定区プランを告示。</u> 6月 都市計画審議会 8月 改定区プラン告示	区政推進課
23 歩行者サポート事業 【重点】 R元 予算額：6,000 H30 予算額：3,000 増△減：3,000	地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備。 <u>平成30年度新規要望（全延長：約350m）は令和元年度から3か年計画で実施予定。</u> <u>令和元年度の手すり設置延長：約120m予定《拡充》</u> ※ 別途の道路局配付予算も含む	土木事務所
24 通学路カラー舗装化事業 【重点】 R元 予算額：5,500 H30 予算額：2,000 増△減：3,500	歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対策を実施。 各小学校で6月から7月の間に開催予定の「地域子どもの安全対策協議会」で要望のあった路側帯のカラー舗装化を、危険度や、地域のバランス等も考慮し、実施。 <u>令和元年度の実施延長：約2,500m予定《拡充》</u> <u>（新設 約1,800m 補修 約700m）</u> ※ 別途の道路局配付予算も含む 6月～7月予定 地域子どもの安全対策協議会 8月～10月予定 実施箇所の選定、設計 11月～令和2年3月予定 工事	土木事務所

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
25 区制 50 周年記念事業 R元 予算額：8,130 H30 予算額：2,130 増△減：6,000	<p>港南区制 50 周年記念事業実行委員会による記念式典、記念イベント及び企画事業実施の準備・調整。(記念事業実施期間：平成 31 年 1 月～令和 2 年 3 月予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 実行委員会、役員会、部会等の開催。 • 50 周年の機運を盛り上げるための PR 広報の実施。 • 記念式典 開催日：11 月 2 日 場 所：港南区役所 • 記念イベント(ひまわりフェスタ) 開催日：11 月 2 日 場 所：港南中央周辺(区役所、ふれあい公園、港南中学校、港南地区センター、港南スポーツセンターほか) • フィナーレイベント(元気な地域づくりフォーラム) 開催日：令和 2 年 2 月 15 日 場 所：横浜女子短期大学ホール 	区政推進課 実行委員会への補助

5 正確・丁寧な行政サービスの提供

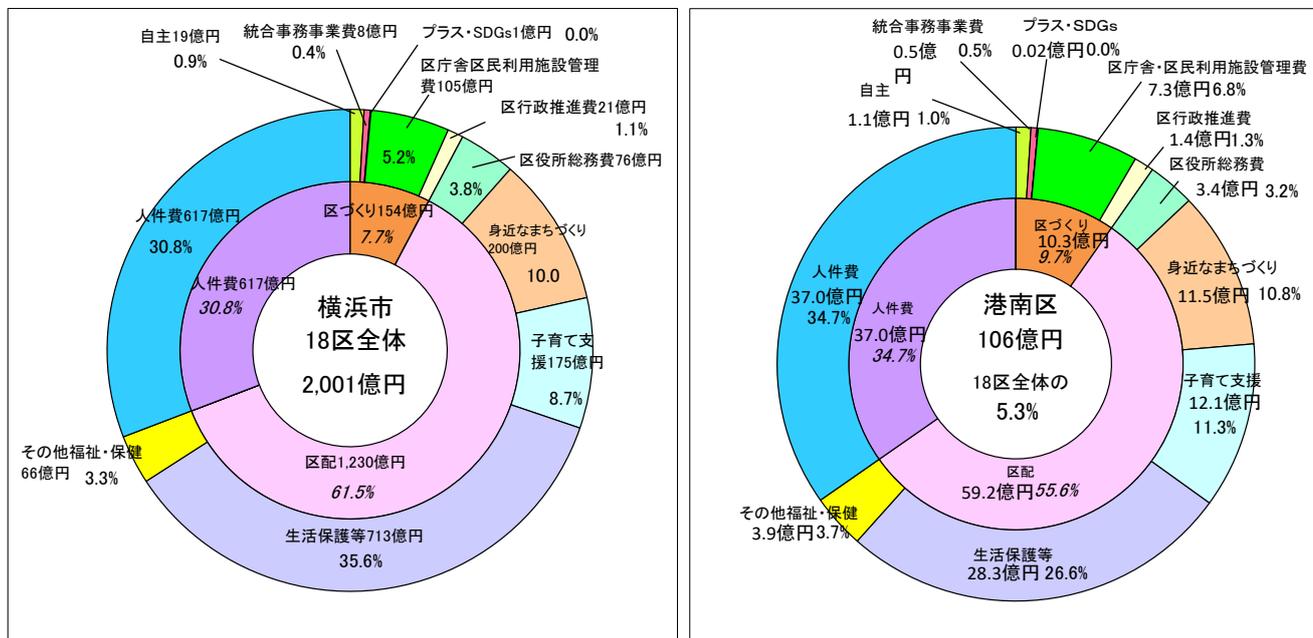
【13,459 千円】

来庁された皆さま一人ひとりの気持ちに寄り添い、行政サービスを正確かつ丁寧に心を込めて提供することで、「来てよかった」と感じてもらえる区役所づくりを進めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
26 こうなん区政推進事業 R元 予算額：5,010 H30 予算額：2,740 増△減：2,270	<p><u>区政に対する区民の関心を高めてもらうため、令和元年度の「区運営方針」と「区づくり推進費自主企画事業費予算」を掲載した『港南区政の概要』を作成・公表（5月）。</u></p> <p>・区民意識調査 【3,600 千円】</p> <p>区政に対する区民の意見を聴き、今後の区政運営に活用するための、意識調査を実施。 （隔年実施、調査期間5月15日～6月17日） 調査対象者：満18歳以上の区内在住者4,000人 （外国籍区民40人を含む）</p>	区政推進課
27 わかりやすい情報提供事業 R元 予算額：290 H30 予算額：2,290 増△減：△2,000	<p><u>区民生活・防災マップ（隔年発行）や区Webサイトなどを活用し、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすく提供。</u></p>	区政推進課
28 総合案内充実事業 R元 予算額：3,562 H30 予算額：2,904 増△減：658	<p><u>区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口へ接客経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェルジュ）を引き続き配置し、的確・親切・丁寧で来庁者に寄り添った区民目線の案内を実施。</u></p> <p>来庁者との対応から得られる情報が、区役所へフィードバックされることにより、区役所窓口業務の改善及び市民対応の質的向上に活用。</p>	区政推進課
29 快適区役所推進事業 R元 予算額：4,597 H30 予算額：9,899 増△減：△5,302	<p><u>お客様が、区役所や区民利用施設での時間を快適に過ごしていただけるよう、施設の環境整備・改善等を実施。</u></p> <p>自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、来庁者の利便性向上のための環境づくり、窓口環境の改善の取組を実施。</p>	総務課

港南区に係る予算のすがた（令和元年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一一般会計の規模は1兆7,615億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を含む）は**2,001億円**です。この区が執行している予算に焦点をあてて、各区が主に税金を用いて、どれだけの事務事業を行っているかを示します。



注：各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

港南区の予算の特徴

令和元年度一般会計予算の中で、港南区の人件費を含む区が執行している予算の規模は、約 106 億円となっており、18 区全体の予算のおよそ 5.3%を占めています。これは、単純に区民1人当たり換算すると、約5万円を支出していることとなります。

そのうち、区が自律編成を行う「個性ある区づくり推進費」は約 10 億3千万円（区行政推進費約1億4千万円を含む）となっており、港南区に係る予算の約 9.7%となっております。「個性ある区づくり推進費」の中でも「区庁舎・区民利用施設管理費」の割合が高くなっています。

区に係る予算の中でも大部分を占めているのは、局から予算配付を受け区が執行している「区配付予算」で、港南区全体の約 55.6%に及びます。その中でも特に「生活保護」に係る予算は約 28 億3千万円となっており、区配付予算の約半分を占めています。また、保育所の運営費や放課後児童健全育成など「子育て支援」に係る経費は約 12 億1千万円で港南区全体の約 11.3%を占めています。「身近なまちづくり」として約 11 億5千万円、港南区全体約 10.8%を占めている予算は、土木事務所が執行する予算で、身近な道路・公園等の管理運営に係る経費となっております。

そのほか、港南区が各種事務事業を行うための人件費として約 37 億円、港南区全体の約 34.7%を占めています。

このように港南区の予算は、地域の課題やニーズに迅速かつきめ細やかに対応するための自主企画事業を始め、局からの予算配付を受け、局に代わり区民生活に密着した福祉や保健、子育て、身近なまちづくりなど、区民生活を支える重要な事務事業を担っています。

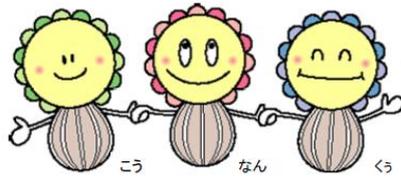
主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	1,031	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	107	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	50	広報よこほま各区分の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
温暖化プラス事業 区SDGs未来都市推進事業	2	区役所や地域における温暖化対策の取組や、区役所が地域特性を生かした事業を提案し、SDGs未来都市を推進するための事業費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	729	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
区行政推進費	143	嘱託員やアルバイトに係る経費です。
区配付予算	5,918	局からの予算配付を受け、区が執行している予算
区役所総務費	341	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	84	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	16	「広報よこほま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	5	各種統計調査を行うための経費です。
その他	235	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,145	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,297 百万円
道路修繕費等	888	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	73	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(153)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	185	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	1,207	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費です。
市立保育所運営	437	保育に欠ける乳児、幼児を保育する保育所の運営費などです。 市立保育所6箇所の運営経費
放課後児童健全育成	490	地域の理解と協力のもと、保護者の就労等の事情により、留守家庭となる児童の保護及び遊びを通じた健全な育成を行う放課後児童クラブ運営委員会への補助金などです。
その他	281	小児医療費助成、児童手当・児童扶養手当の支給などを行います。
生活保護等	2,832	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	2,810	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	22	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	393	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	169	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	24	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
その他	200	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
人件費	3,699	
職員人件費	3,699	総務局人事部労務課公表「平成31年度職員人件費予算の目安」より
合計	10,649	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 10,801 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)



あなたの毎日に、エコをプラスしよう。
Yokohama **エコ活。**

G30 のその先へ
ヨコハマ3R夢!
ス リ ム

愛あふれる♥ふるさと港南に

2019年10月 港南区は区制50周年を迎えます

